



感謝!! 今年も秋サケが無料配布

標津さけ定置漁業部会（中村憲二部会長）と標津漁業協同組合（鈴木誠代表理事組合長）では、10月15日、サケ定置漁業者を除く町内2,255世帯へ、水揚げしたばかりの雄サケを1尾ずつ、各町内会の協力を得て無料配布しました。

同部会は、サケが回帰する豊かな自然環境が、町民の皆さんの手によって守られていることに感謝の意味を込めて、サケの恵みを還元し多くの人に味わってもらおうと、平成3年から毎年無料配布を行っているもので、今年で20年目になります。

町内会からサケを受け取る時、標津さけ定置漁業部会・標津漁業協同組合からの感謝の言葉が添えられていました。

漁獲が低迷している時でも、毎年、立派なサケを無料で配布してくださるご厚意に、心から感謝します。（写真は、緑町内会での配布の様子）

標津町独自の

「日本有数の鮭処」で自然と食欲の秋を満喫

シルバーサーモンウィーク

標津町の体験観光のステップアップや地産地消の新たな展開を図ることなどを目的に、今回が初となるシルバーサーモンウィーク『標津ほんもの体験観光の日』（9月23日～26日）が実施されました。

昨年11月、当町で開催の第7回全国ほんもの体験フォーラムin北海道の成功をさらに進化させ、体験観光地域として全国へアピールすることや標津町の豊かな食材を新感覚で調理提案し、一層の地産地消に向けた取り組みは、町民や観光客などの参加により、盛会のうちに終了しました。

24日の平日をみなし休日として実施のほんもの体験観光の日では、体験プログラムメニューとして、イクラづくりやポー川カヌーツアーなど、遠くは和歌山県や愛知県から訪れた約70人の観光客が7つの体験メニューを満喫したほか、24日夜の標津産食材を味わう「標津マルシェのタベ」では町生涯学習センターで、東京から招いたフレンチのシェフらと町民ボランティアによる新メニューが調理され、約210人のお客様が舌鼓をうちました。

26日は、毎年恒例となった町観光協会主催の「第46回しべつあきあじまつり」がサーモンパーク広場で盛大に開催され、秋鮭の激安販売・漁業者提供によるイクラ丼1200食無料提供、グルメ屋台村のほか、標津遊舞乱の演舞・しべつとどわら太鼓公演やあきあじ大漁つかみどりレースなどの催しが行われ、町内外から多くの家族連れなどで賑わいました。



おいしい料理を堪能



鈴木シェフ（左）と薄井シェフ



標津遊舞乱よさこいソーラン



会場には多くの来場者が



しべつとどわら太鼓公演

9月24日『体験観光プログラム』・『標津マルシェの夕べ』



イクラづくり体験



サーモンフィッシング体験



ポー川カヌーツアー



ポー川史跡自然公園湿原散策



新巻づくり体験



フレンチ料理でおもてなし

9月26日『第46回しべつあきあじまつり』



あきあじ 大漁つかみどりレース



グルメ屋台村



千葉元会長あいさつ



秋鮭激安販売



イクラ丼
1200食無料提供



川野夏美歌謡ショー



神内朝子さん
ご当地ソング「忠類川」披露

スポーツの秋を満喫!! ふれあいスポーツデー



パークゴルフ大会



ソフトバレーボール大会



ゲートボール大会



ティーボール大会



ノルディックウォーキング体験



ドッチビー大会



川北中吹奏楽部の演奏



川北小吹奏楽部の演奏



スカットボールに挑戦



標津高校吹奏楽部の演奏



ストラックアウトに挑戦



「よってけ屋台」がオープン



オークションの様子



玉入れ選手権大会



ロビーでは味覚市が

町教育委員会では、町民同士の地域間・世代間を超えたスポーツをとおしてのふれあいづくりの場として、10月3日、総合体育館をメイン会場にふれあいスポーツデーを開きました。

当日は、ソフトバレーボール大会、玉入れ選手権大会や、パークゴルフ・ドッチビー・ゲートボール・ティーボールの各大会などが行われ、約400人の参加者はスポーツやゲームを楽しみ心地よい汗をかいていました。

アトラクションでは、川北小・川北中・標津高校各吹奏楽部が総合体育館アリーナで来場者を前に演奏したほか、会場には、標津老人クラブ寿会と標津スポーツクラブ「スポット」が『よってけ屋台』でおやきやわたあめなどを販売、また、しべつとどわら太鼓保存会は秋味ラーメンなどを販売する味覚市を開き、会場を盛り上げました。

武佐岳地域地熱開発促進調査 地熱開発調査検討委に調査結果を報告

第1回武佐岳地域・地熱開発調査検討委員会が、10月15日、町生涯学習センターで開かれ、今年8月から行ってきた現地調査の結果などが報告されました。



崎市）が、委託により調査を行うもの。地熱エネルギーの存在が確認されながら、資源量の確認が不十分なため、民間などによる開発投資の判断を行うことができない地域での開発可能性を確認することを主な目的としています。

武佐岳地域での地熱開発促進調査は、本年6月30日にNEDOに調査地として選ばれ、①石油資源開発株式会社（東京都千代田区）・②三菱マテリアル株式会社（東京都千代田区）・③標津町の3者で受託し調査が行われることになりました。

この調査は、NEDOが今年度から開始。武佐岳地域のほかに札幌市豊羽地域、秋田県2地域、岩手県1地域の全国5地域が採択されました。

武佐岳地域は可能性が高い

石油資源開発(株)では昭和52年から道東地域での地熱調査を開始し、昭和59年まで他社との共同探査を含めて調査を

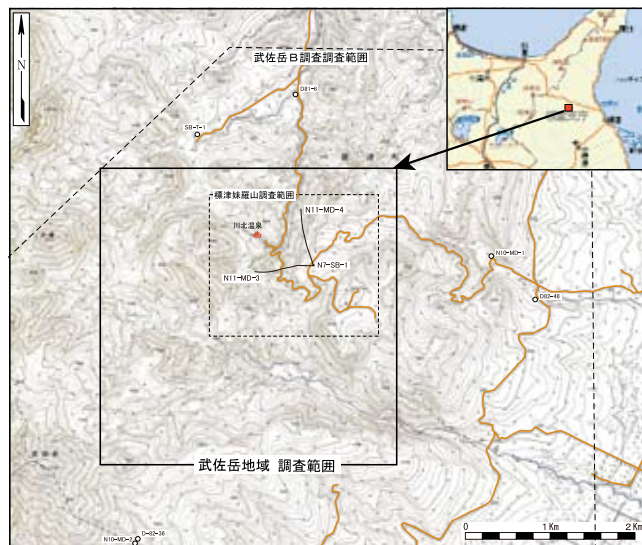
行っていました。

その後、NEDOにより平成5年から平成7年にかけて地熱資源が有望視された標津岳地域での地熱開発促進調査の広域調査を実施。平成9年から平成11年には調査範囲を狭めた武佐岳地域での調査、平成17年から平成18年にかけては標津妹羅山地域での調査が行われました。

これらの調査結果によって、武佐岳・妹羅山地域の地中には287℃の高温な地熱が確認されていました。その発電可能量はNEDO資料によれば、最大5万キロワットとなっています。

地熱発電は、地球温暖化の元凶である炭酸ガスの排出量が少なく、地球環境に優しいのが大きな特徴です。さらに5万キロワット程度でも、約20万人程度の人口の都市電力をまかなえることから、純国産のローカルエネルギーとして十分高い価値があります。

このため、今回の調査は、



地熱開発促進調査武佐岳地域調査範囲図

会議では8月から実施されている電磁波探査、弾性波探査、地質調査の調査・解析状況、環境調査の実施状況などが報告されました。次回委員会は来年2月に開催の予定。

検討委員会は

可能性の高い武佐岳地域での「開発可能量の確認に資するデータを取得し、地熱発電の開発促進を図ること」を目的としているものです。

NEDOからの地熱開発促進調査受託に伴い、有識者や地元関係者で構成する検討委員会が組織され、調査結果の検討を行います。

第1回武佐岳地域・地熱開発調査検討委員会では、6人の委員の中から北海道大学総合博物館長の松枝大治教授が委員長に選任。

武佐岳地域・地熱開発調査検討委員会委員名簿

役職	氏名	所属	役職
委員長	松枝 大治	北海道大学総合博物館	館長
副委員長	秋田 藤夫	(地独)北海道立総合研究機構 地質研究所 資源環境部	部長
専門委員	柳澤 紀夫	財団法人日本鳥類保護連盟	理事
委員	合田 泰之	合田商店	店長
委員	藤本 靖	標津町商工会	会長
委員	中村 憲二	標津町産業クラスター創造研究会	副代表
オブザーバー	柳原 正美	北海道電力株式会社 中標津営業所	所長
オブザーバー	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構	新エネルギー部	

標津はまなす苑で敬老会を開催

社会福祉法人標津福祉会(荒谷良治理事長)では、9月18日、標津はまなす苑利用者の家族や関係者などを招いて「敬老の日」をお祝いする平成22年度標津はまなす苑「敬老会」を同苑食堂ホールで開催しました。

敬老会では、荒谷理事長のあいさつに続いて、白寿のお祝いに1人、米寿のお祝いに4人のほか、敬老のお祝いとして施設利用者全員に記念品が贈られました。

祝宴では、はまなす苑での1年間の生活を振り返ったフォトスライドショーが「一年間の笑顔」と題して上映されたほか、しべつとどわら太鼓保存会の勇壮な演奏が行われ、施設利用者や家族など参会者全員が楽しい一時を過ごしました。



荒谷理事長から米寿のお祝い



優勝目指して一斉にスタート

オホーツクマラソンで雨の中473人が力走

町体育協会(竹野武美会長)主催の第38回オホーツクマラソン大会が過去最高の802人がエントリーして9月19日に開かれ、総合体育館から防災道路・道々川北茶志骨線方面を折り返しとする1kmからハーフマラソンまでの距離別8種目を、性別・年齢別に分けた23部門で競いました。

ハーフ女子では、釧路市の浅沼志保さんが1時間22分33秒の大会新記録をマークし見事優勝。

当日は、雨が降りしきるあいにくのコンディションだったため、全校参加を予定していた町内小中学校の棄権もありましたが、出走した473人は雨をもものともせず力走し、沿道からの傘を差しながらの声援に應えていました。

秋の全国交通安全運動街頭啓発を実施

町交通安全協会(朝倉勝美会長)・町交通安全指導員協議会(池田勝彦会長)など関係4団体では、9月22日、秋の全国交通安全運動に合わせて国道272号線茶志骨パーキングで街頭啓発を行いました。

標津高校から3学年の生徒46人も参加し、交通安全協会員42人など関係者を含め全体で約120人が参加。

街頭啓発は、参加者が国道沿いと茶志骨パーキングの二手に分かれて行き、茶志骨パーキングを担当した標津高校生は、「交通安全運動実施中」と書かれた側幕を掲げ、指導員に誘導された通行車両の運転者へ、啓発物を渡しながらかみゆすかしそくに「安全運転をお願いします。」と協力を呼び掛けていました。



安全運転を呼び掛ける標津高校生



収穫を終え、全員で「はい、チーズ!!!」

双葉保育園で花しべつ(じゃがいも)の収穫祭

双葉保育園の4歳児「ひまわり組」16人が、10月1日に花しべつ(じゃがいも)の収穫祭を行いました。

今年5月に譲り受けた「花しべつ」の種芋を、園児が樽型のプランターに一人ひとり植えたもので、綺麗な花が咲くことを楽しみに毎日水やりをしていたそうです。

収穫祭では、「うんこらしょ、どっこいしょ」という掛け声とともに土の中から沢山の芋が顔を出すたび、大きな歓声が園庭に響き渡っていました。

保育園では、他のクラスも含めて「花しべつ」を収穫できるよう、来年はもっと沢山植えたいと話していました。

図書館とキラリ児童館が合同まつりを開催

図書館とキラリ児童館では、幼児・児童や一般の方を対象として、10月2日、児童館と文化ホールを会場に合同まつりを開催しました。

図書館や児童館を身近に感じてもらい、子どもの読書活動振興の一助とすることや、地域の児童館を再認識してもらうことなどを目的として毎年開いているもので、まつりでは、釧路教育大学の学生による「大きな画面のおはなし会(スクリーンを使った読み聞かせ)」などが行われたほか、おもちゃのひろば、お祭りコーナー、「ぶんぶんごま」などのエコ工作コーナー、茶道体験コーナーが設けられ、親子連れなど約220人が来場して賑わいました。



釧路大学生による「大きな画面のおはなし会」

恒例のポー川まつりでカヌー体験初開催

ポー川史跡自然公園では、10月11日に恒例のポー川まつりを開催しました。

今年は、標津高校自然環境類型の生徒の皆さんが製作したカナディアンカヌーを使っのポー川カヌー体験が行われ、町内の方々を中心に、大人から子供まで約50人がポー川の豊かな自然環境を満喫していきました。

今回は多くの町民ボランティアスタッフにまつりを支えていただきましたが、標津高校の自然環境類型選択生徒とボランティア部の生徒の皆さんは、カヌーインストラクターなどのスタッフとして大活躍し、まつりを大いに盛り上げてくれました。



標津高校生が製作したカヌーでのポー川クルーズ

役場庁舎に災害対応型自動販売機が設置

町と北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社：札幌市、角野中原代表取締役社長)は、10月12日、「災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定」を締結し、役場庁舎1階ロビーに災害対応型自動販売機が設置されました。

災害対応型自動販売機は、電光掲示板が搭載されており、平常時は防災情報や地域情報を配信して地域住民の防災意識の高揚をはかり、緊急時には災害情報の配信や販売機内の飲料水が無料提供されるなど、防災力強化の支援が行われるものです。

当日は、北海道コカ・コーラボトリング(株)釧路事業所の田中民一所长と金澤町長が協定書の手交を行い、引き続き、役場1階ロビーの自動販売機前で点灯式が行われ運用を開始しました。



協定書手交を終えた金澤町長と田中所長(右)



茶志骨すずらん会の寸劇「桃太郎」

老人クラブ連合会が高齢者演芸発表大会を開催

町老人クラブ連合会(三戸俊雄会長)の主催で、10月14日に第24回標津町高齢者演芸発表大会が町文化ホールで開催されました。

演芸発表大会では、古多糠老人クラブの岡本澄雄さんが司会進行を務め、町内各老人クラブから34組128人の芸達者の皆さんが出演。

様々な衣装を身にまとい、歌謡、カラオケ、踊り、コーラス、寸劇、舞踊、民謡が披露されたほか、三戸会長も自ら詩吟を披露しました。

ステージに立つ出演者の皆さんは元気はつらつとして芸を披露し、会場につめかけた観客をわかせていました。

お知らせします

まち 郷土の台所事情



財政状況の公表②

前月号に引き続き、本町の財政状況をお知らせします。

今回は、「平成21年度普通会計決算額を家庭の収支に例えた場合」や「借入金と貯金の残高」をお知らせします。

平成21年度 普通会計決算額

普通会計:財政の統計で使用する会計区分。
本町の場合は一般会計を指します。

年収500万円の
家計に例えると

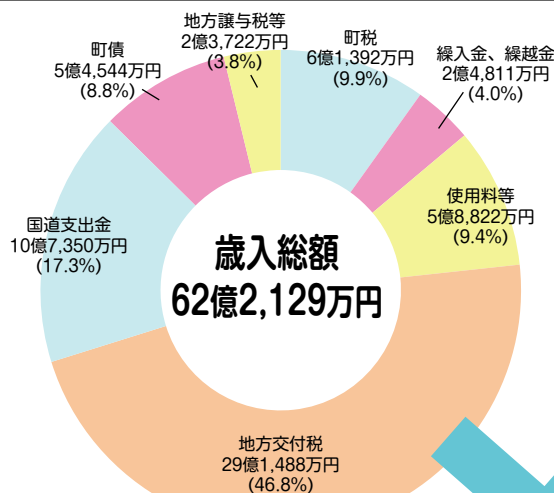
歳入

1年間の収入額

- 町税:** 町民税や固定資産税など皆さんから納めていただいた税金
- 繰入金・繰越金:** 基金の取り崩しと前年から繰り越されたお金
- 使用料等:** 各施設の利用料金や証明書発行の手数料など
- 地方交付税:** 全国どこに住んでいても公平なサービスが受けられるように、国から所得税などの国税の一定割合が交付されるもの
- 国道支出金:** 事業や事務を実施するために国や道から交付された補助金など
- 町債:** 事業実施のための借入金
- 地方譲与税等:** 国や道に納められた税金の一部が配分されるもの

町民1人あたりが負担する町税
10万6,713円
【参考: 札幌市は14万2,567円】

※札幌市が公表している平成22年度当初予算における金額です。



【町の科目→家計の科目】
町税、地方交付税等→給料など
国道支出金等→親からの仕送り
繰入金、繰越金→貯金引出
町債→借入金

地方交付税は、所得税などの国税の一定割合が交付されるものですが、国が地方に代わって徴収する地方税（地方固有の財源）とされていることから、「親からの仕送り」ではなく、「給料など」に区分して作成しています。

【収入の部】

給料など331万円

親からの仕送り
105万円

貯金引出20万円

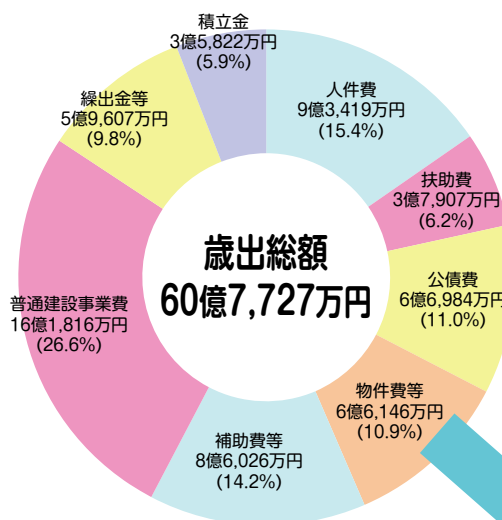
借入金44万円

歳出

1年間の支出額

- 人件費:** 職員の給料や議員の報酬など
- 扶助費:** 高齢者や障がい者、児童への援助費など福祉関係の経費
- 公債費:** 町債の元利償還金
- 物件費、維持補修費:** 事業や施設の運営経費（委託料、光熱水費ほか）及び施設の維持補修経費（修繕料、除雪費）
- 補助費等:** 各種団体への補助金、交付金や保険料など
- 普通建設事業費:** 道路や建物の建設事業費や土地購入費など
- 繰出金等:** 各特別会計へ制度上または収支不足を補うために支出するものなど
- 積立金:** 基金への積立金、町の貯金

町民1人あたりが受けるサービス
105万6,365円
【参考: 札幌市は43万1,790円】



【町の科目→家計の科目】
人件費→食費
扶助費→医療・介護
物件費、維持補修費→光熱水費、通信費
補助費等（負担金）→租税公課、保険料

補助費等（補助金）→交際費
普通建設事業→財産購入
繰出金等→子どもへの仕送り
公債費→借入金返済
積立金、収支差引→積立、繰越

【支出の部】

食費77万円

医療・介護31万円

光熱水費、通信費
54万円

租税公課、保険料
59万円

交際費12万円

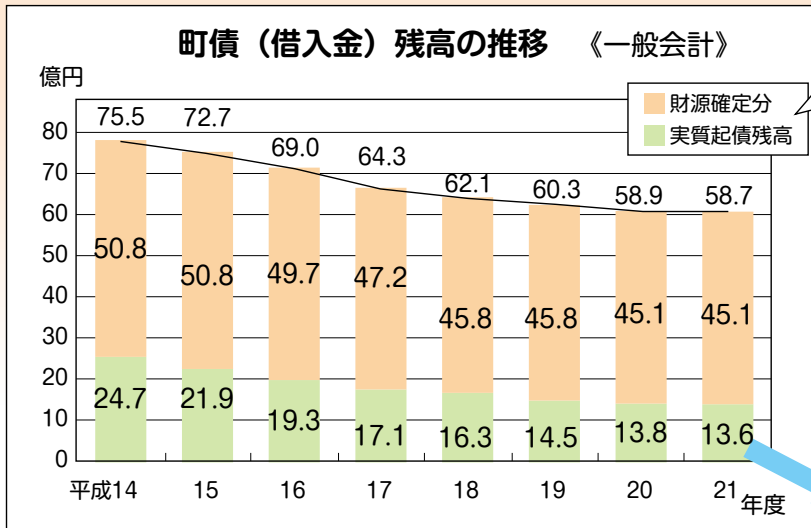
財産購入133万円

子どもへの仕送り
49万円

借入金返済
55万円

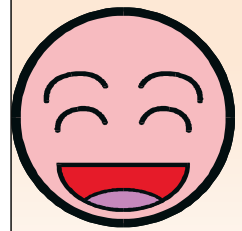
積立、繰越30万円

まちの借入金残高



「財源確定分」
将来、地方交付税
や使用料などで賄
われる部分

「実質起債残高」
財源確定分を除い
た実質的な借入金
残高



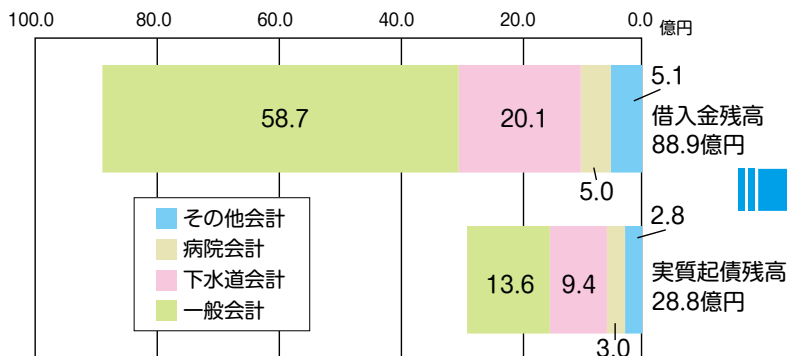
国の景気対策などで多額となっていた借入金残高ですが、借入額を抑制してきたことにより毎年その残高が減少しています。今後も借入金残高の減少を図ることとしています。

町民1人あたりの借入金残高は…

24万円（前年も24万円でした）

借入金残高を単純に人口で割り返した町民1人あたりの借入金残高は、102万円となりますが、地方交付税や使用料などで賄われる部分を除いた実質的な町民1人当りの残高は24万円となります。

【参考】全会計の借入金残高

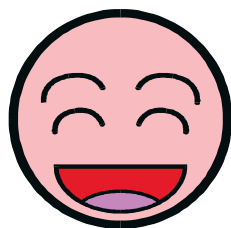


特定の収入で事業を行う下水道会計や病院会計などを含む全会計の借入金残高は、88億9千万円ですが、上記のように将来地方交付税などで補てんされる部分がありますので実質的な残高は28億8千万円となります。

まちの貯金残高

基金（貯金）は、特定の事業実施のためや収入不足を補うために積み立てているものです。地方交付税の削減などにより平成19年度までは減少していましたが、平成20～21年度は国の経済対策などの支援もあったことから積立額を増やしています。

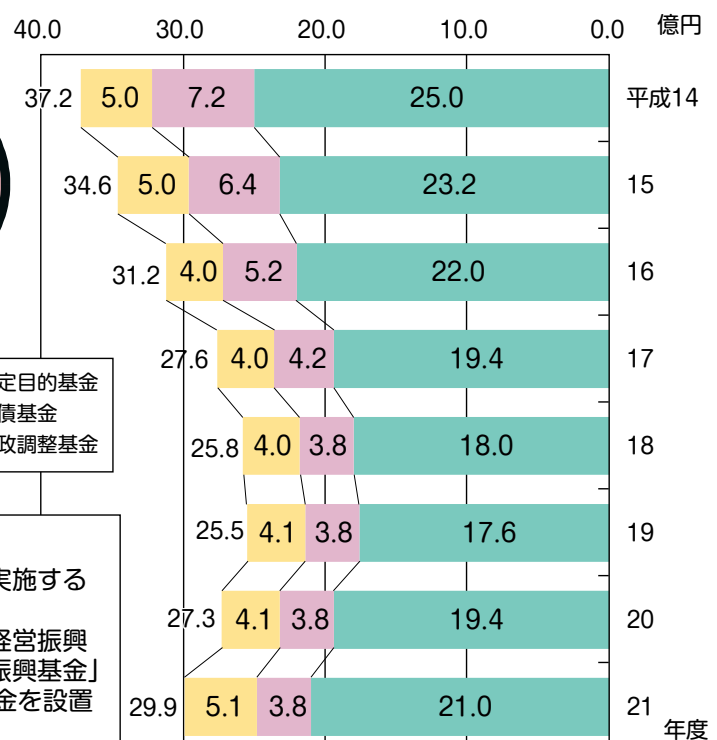
今後も計画的な運用（積立または取崩し）を実施します。



町民1人あたりの貯金残高は…

52万円（前年は47万円でした）

基金（貯金）残高の推移



「財政調整基金」
災害発生などの緊急の支出への対応や年度間の財源の不均衡を調整するための基金

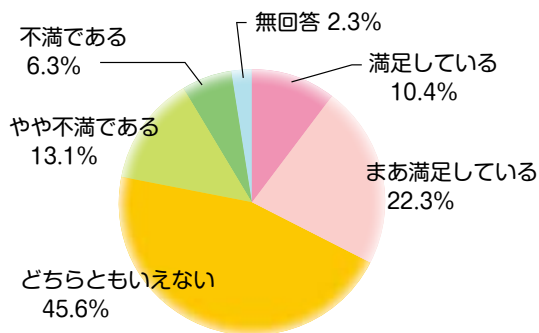
「減債基金」
借入金の返済を計画的に行うための基金

「特定目的基金」
各種事業を計画的に実施するための基金。
本町では現在「酪肉経営振興対策基金」や「水産振興基金」など14の特定目的基金を設置しています。

まちづくり町民アンケートの結果を報告します NO.5

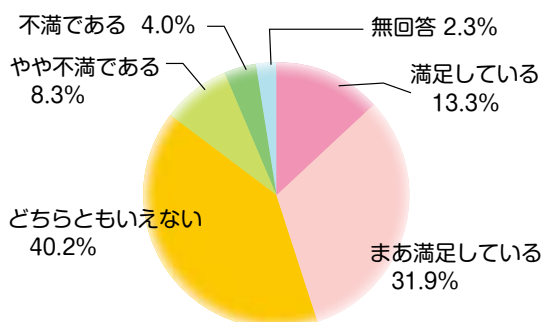
町では、まちづくり計画の策定にあたり、多くの町民の皆さんの声を反映させることを目的に今年3月に「まちづくり町民アンケート」を実施しました。この結果について、7月号から6回に分けてお知らせしています。

12. 音楽や芸術などの文化活動を楽しむ環境



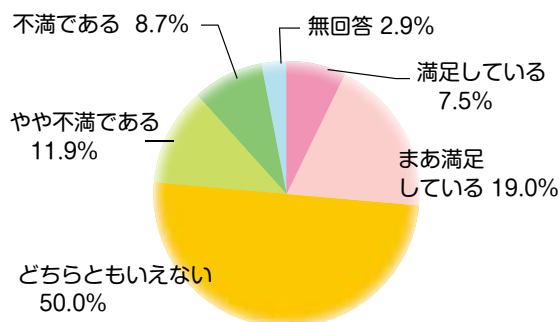
「満足度」は、32.7%と3割の方が満足していると回答。一方で、「不満度」は、19.4%となっている。

13. スポーツ、レクリエーションを楽しむ環境



「満足度」は、45.2%と約5割の方が満足していると回答。一方で、「不満度」は、12.3%となっている。

14. 行政に対する町民の意見や要望を反映させる機会



「満足度」は、26.5%と約3割の方が満足していると回答。一方で、「不満度」は、20.7%となっている。

音楽や芸術などの文化活動を楽しむ環境について

Q. コンサートや演奏会などに行きたいと思っても時間的に合わないときの方が多い。(40代女性)

A. 公演事業の開演時間については、出演者の都合にもよりますが、できるだけ多くの町民の皆さんに来場してもらえるように配慮しなければと考えています。映画鑑賞の場合は、予算の許す範囲であれば、昼間と夜間の2回上映を行っている場合もあります。

今後は開演時間に限らず、内容についても皆さんのご意見・要望をお聴きし、音楽や芸術などの公演を開催したいと考えています。

スポーツ、レクリエーションを楽しむ環境について

Q. トレーニングマシンの種類が少ないので、種類を増やしてほしい。(20代男性)

A. 昨年10月にトレーニングルームをリニューアルし、ランニングマシンなどを導入しました。また、本年もバランスボード・全自動血圧計などの数種類のトレーニングマシンや健康器具を追加導入しています。

また、より使いやすい、より来なくなるトレーニングルームづくりのために、利用者の方の意見や要望をお聴きする「意見箱」を設置しています。

今後は「体力づくり+健康づくり」も兼ね備えたトレーニングルームの運営を目指していますので、町民の皆さんのご利用をお待ちしています。

行政に対する町民の意見や要望を反映させる機会について

Q. 役場と町民の意見交流の場がない。町民と会話する機会を増やして欲しい。(40代女性ほか)

A. 町民の皆さんからのご意見を聴く機会として、これまでまちづくり懇談会を実施してきました。しかし、「参加しづらい」、「話しづらい」などの意見があったことから、現在は要望があった町内会に出向いて懇談会を実施している状況です。

また、町内5人以上の方が集まる機会があれば、いつでもどこでも町長が出向いてお話しのできる「まちづくり出前講座」も開設しています。

さらに、役場行政のバリアフリー化（市街地と郡部との行政サービスの格差解消）の一環として、各町内会に新ふるさとづくり協働推進職員（地域担当派遣参事）を配置しています。地域（町内会）住民の皆さんの生活・福祉など身の回り全般に関わる手続きや質問、意見、要望などお気軽にご相談ください。



田中 ^{そう た} 颯太くん
(雅俊)



畑中 ^{ひな} 雛ちゃん
(宙)



滝本 ^{かい} 憩くん
(貴美雄)

キ・ラ・リ Vol.33 ちびっこひろば

1歳6カ月児健診

10月19日、保健福祉センターひまわりで撮影。

() は保護者(敬称略)。

このコーナーは、2カ月に1回「ひまわり」で実施している1歳6カ月児健診を受診したお子さんを保護者の方の了承を得て紹介しています。



阿部 ^{に こ} 仁心ちゃん
(和幸)



榎木 ^{ち さと} 千里ちゃん
(智臣)



奥山 ^{かりん} 香梨ちゃん
(みゆき)



武田 ^{ひな た} 妃陽ちゃん
(俊介)



小野ひなののちゃん
(彩香)



櫻井 ^{えい し} 瑛二くん
(孝裕)



に行く父の姿が格好良く見えたからです。小さい頃からそう思っていて、特にサケをさばいている時の父を見てみると幼少の頃の私はあんな風にサケをさばけるようになりたいなと思っていました。ですが今はそれだけではなく仕事では真面目で真剣に、家に帰ってくると面白く、少々だらしないですが

My Dream わたしの夢 vol.90



「愛され続ける漁師に」

わたなべ ちと き
渡部 元喜 さん
(標津高校3年)

私の夢は、周りの人から信頼され、愛され続ける漁師になることです。
私は高校卒業後、漁師になるために研修所へ行き漁業に関する色々な知識などを学んでこうと考えています。
なぜ私が漁師になろうと思ったのか、それは毎日のように朝早くから働き

子供のことを一番に考えてくれるそんな父のような漁師になりたいと思っています。
一人前の漁師になることはそんなに甘いものではないと思います。まずは仕事を覚えることや、周りの人から認めてもらうこと、体力的にも精神的にも辛いことばかりだと思います。ですが私はこの3

年間、野球部で培ったことが沢山あります。なのでこの高校野球で学んだことを糧に、一人前の漁師になれるよう努力していきたいです。できれば地元草野球チームに入り、一生野球に携わっていかれたら良いなと思っています。
◆ 次号は、標津中学校生徒の「夢」を紹介します。



すべての女性に起こる
可能性のある病気

“乳がん”

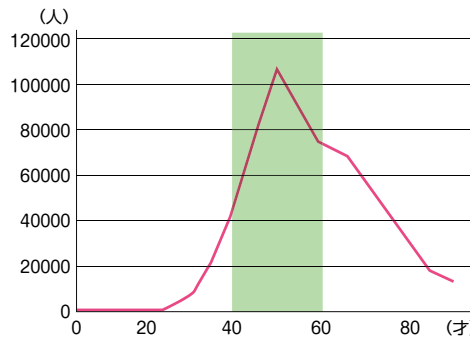
健康 いちばん

標津町保健福祉センター
健康推進担当
☎82-1515



日本よりも罹患率の高い欧米ですが、死亡率はどんどん下がっています。
欧米での乳がん検診受診率が70～80%に対し、日本は20%程度ということも大きな要因と考えられており、このままでは今後も死亡者は増加すると考えられています。

**乳がんによる
死亡者が増加中!!**



出典：国立がん情報センターがん対策情報センター（図1）

**乳がんは最も多くの
女性がかかるがん**

乳がんは、日本人女性の20人に1人がかかるがんと言われており、1年間で約4万人が発症しています。
年代別では、30歳代から増えはじめ、40～50歳代で急増しています。（図1）

乳がんのリスク要因

左記の要因に1つでも該当があった場合は、乳がん検診を受けてみましょう。

- 年齢が40歳以上
- 肥満傾向
- 未婚・出産経験がない
- 高齢出産
- 初経が早い（11歳以下）
- 閉経が遅い（55歳以上）
- 乳腺疾患の既往がある
- 血縁に乳がんの人がいる
- 閉経後ホルモン補充療法をしている
- 喫煙する
- 過度の飲酒傾向
- 乳がん検診を受けたことがない

早期発見にはやっぱり検診

乳がんは乳腺（母乳をつくるところ）に発生する悪性腫瘍です。

症状は、痛みを伴わないしこりが90%以上です。
しかし、乳がんの初期には自覚症状はほとんどありません。

乳がんの早期発見には、や

【乳がん検診のご案内】

●マンモグラフィ検査

実施日：平成23年1月17日(月)～28日(金)

受付時間：14時～15時

●視触診

実施日：平成23年1月31日(月)

受付時間：12時30分～13時

※マンモグラフィ検査と視触診検査の2種類を受診して頂きますので、2回の受診が必要です。

対象：40歳以上の女性

場所：町立中標津病院

料金：3,800円

定員：30名

申込締切：12月17日(金)

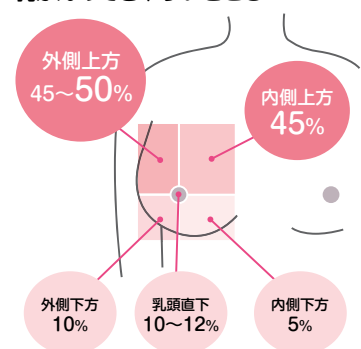
申込先：保健福祉センター

健康推進担当

☎82-1515



乳がんのできやすいところ



はりがん検診が有効です。

乳がん検診って何するの？

町で年4回行っている乳がん検診では、マンモグラフィ検査と視触診を行っています。

マンモグラフィ検査とは、乳房のレントゲン撮影のことです。乳房をプラスチック板で挟んで平にして撮影します。乳房を圧迫するため痛みを感じ人もいますが、しっかりと診断するためには十分な圧迫が必要です。
視触診では、撮影した乳房のレントゲンをしながら、乳房のしこりの有無の確認や、リンパ節、甲状腺の診察を行います。
初めて検診を受ける方は、ドキドキされるかと思いますが、今年度最後の乳がん検診をぜひ受けてみませんか？

地方発送
承ります

寒くなりましたね

漬物用塩マス 1尾 500円

(去年のものです)

営業時間 朝 10:00～夕方 5:00まで

サーモンパーク サーモンハウス内 **しべついちば**

標津町北1条西6丁目1番2号 TEL/FAX 0153-82-3132



くもん、**公文式 11月無料体験受付中**
いくもん♪ 学習期間 11月16日(火)～11月30日(火)

小学校入学準備、小学生からの英語学習に楽しく学習を始めてみませんか？

対象：幼児から一般 教科：算数・数学、国語、英語

詳しくは、下記教室までお気軽にお問い合わせください。

公文式標津教室 指導者：川口 苗代

標津町北4条西3-3-8 コーポ北4条1-A ☎ 82-1911



KUMON

お歳暮用アイテムご予約承ります！

船上一本メ (醤油いくら・筋子)

新巻鮭 (標津沖産)

標津漁業協同組合 直売所

TEL 0153-82-2035

11月特売予定は19日・20日

※変更の場合はチラシにてお知らせ致します。

ホンダ ヤマハ 除雪機専門店

新車・中古車
除雪機展示中

点検・修理 承り中！



ツインカム エムワイ
Twin Cam M.Y

標津町川北本通29-1

☎(0153) 85-3822

年賀はがき・喪中はがき

印刷はお早めに!!

標津印刷株式会社

標津町北6条西1丁目1-23

☎82-2304・FAX82-2679

役場の
開庁時間を **本数も拡大** しています！

町では町民サービスの向上をより一層図るため、前年度と同様に役場や各施設で開庁時間の拡大や、休日(土曜日・日曜日・祝日)における一部業務を下のとおり行っています。

平日時間

8時～18時

お気軽にご利用ください!!

休日取扱業務

8時30分～17時15分

▷住民票・印鑑証明の発行

▷婚姻届・死亡届などの受領

☆☆☆ 郷土(標津町)の活性化を 町民の力で ☆☆☆

まちが変わります。変えましょう!!



地元で買おう 地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

あなたのための
“国民年金”

国民年金は、あなたが主人公です

社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書が送付されます!

○11月に送付される方

平成22年1月1日～9月30日までに保険料を納付された方

○平成23年2月に送付される方

平成22年10月1日～12月31日までの間に納付された方

※上記「控除証明書」は、年末調整や確定申告をする際に必要となりますので大切に保管してください。

○お問い合わせ控除証明書専用ダイヤル

☎0570-070-117 (市内通話料で利用可)

国民年金保険料の納付案内事業者が変わりました

平成22年10月から(株)トライアイから次の事業者になりました。

事業者名 日立キャピタル債権回収・日立キャピタル共同企業体
所在地 東京都港区新橋5-22-10
電話番号 ☎0120-211-725

年金相談は完全予約制です!

毎月、中標津町役場で開設されます「社会保険事務相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要となります。

予約申込先 釧路年金事務所 お客様相談室(☎0154-61-6000)

12月の社会保険事務相談所開設日

日時: 7日(火) 12時～17時
8日(水) 9時～15時

場所: 中標津町役場

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。

相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課国民年金担当まで



町長の動静

(9月21日～10月20日)

- 【9月21日】 根室市
衆議院沖北委員会来根に伴う要望
懇談会ほか
- 【9月24日】
標津マルシェのタベ
- 【9月28日～29日】 二セコ町
北海道町村会理事会
- 【10月1日】
根室振興局長との意見交換会
- 【10月2日】
第4回標津町自衛隊協力会会長杯
パークゴルフ大会
- 【10月4日】 根室市
馬淵北方担当大臣来根に伴う懇談
会ほか
- 【10月9日】 中標津町
衆議院議員伊東良孝先生を囲む政
策懇談会ほか
- 【10月10日】
合同会社北標津究餌社USIX
「TMRセンター」竣工披露式
- 【10月12日】
コカ・コーラボトリング(株)との「災害
対応型自動販売機設置協定」調印式
- 【10月14日】 札幌市
全国道路利用者会議第60回全国大会
- 【10月15日】
第1回武佐岳地域地熱開発促進
調査検討会
- 【10月19日】 札幌市
平成22年度政策懇談会
- 【10月20日】 札幌市
北海道市町村職員共済組合第1回
短期、福利厚生事業運営委員会ほか
(以上、主な内容)



11月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (有料)	可燃ごみ (祭日は休み)	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみ (空き・びん・ペット ボトル・トレイ・ 新聞・雑誌)	資源ごみ (容器包装(紙) 容器包装(プラ) 紙バック・段ボール)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町・伊茶仁	月・木	11日(木) 25日(木)	1日(月) 15日(月) 29日(月)	8日(月) 22日(月) 12月6日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	12日(金) 12月3日(金)	2日(火) 16日(火) 30日(火)	9日(火) 26日(金) 12月7日(火)
川北全域・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異 古多糠全域・北標津・西北標津	水・土	13日(土) 27日(土)	6日(土) 17日(水) 12月1日(水)	10日(水) 24日(水) 12月8日(水)

※12月上旬の収集日も掲載しています。

★粗大ごみの申込先は、渡邊清掃(株) ☎0120-79-3106まで。

12月 汲み取り の実施地域

汲取月は各地区3ヵ月毎に年4回設定しています。

便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域 標津市街、東浜町、茶志骨、住吉町、古多糠全域

申込期限 11月25日(木)

申込先 渡邊清掃(株)

(☎0120-79-3106)

サーモン科学館

「秋の実習」の参加者を募集しています!!

標津サーモン科学館では、次のとおり秋の実習を行います。

実習内容

- ▷シロザケの産卵行動観察会
11月3日(火) 10時～15時
- ▷シロザケの人工授精体験学習
11月7日(日) 10時～15時

集合場所 サーモン科学館2階サケ談話室

参加料 無料(ただし、入館料は別途)

定員 各実習20名

参加要領

住所、氏名、年齢、電話番号、希望日を記入の上、はがき、FAX、E-mailでお申し込みください。
※小学生以下は保護者同伴でお願いします。

参加者が用意するもの

昼食、汚れてもいい服装、軍手、タオル。産卵行動観察会に参加する方は長靴、防寒着も必要です。

申込・問合先

標津サーモン科学館(担当:市村)
〒086-1631
標津町北1条西6丁目1-1-1
電話 82-1141 FAX 82-1112
E-mail:salmon@poplar.ocn.ne.jp

交通

冬の交通安全運動が始まります!

期間 11月12日(金)～21日(日)

重点

- ▷高齢者の交通事故防止
 - ▷夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
 - ▷凍結路面などのスリップ事故の防止
 - ▷交差点の交通事故防止
 - ▷飲酒運転の根絶
- 住民生活課・中標津警察署—

しべつちょう子育て支援ホームページを作成しました

標津町で安心して子どもを育てることができる環境づくりを行うため、子育て情報を町民の皆さんに提供する「しべつちょう子育て支援HP」を作成しました。現在、「標津町次世代育成支援行動計画」と「標津町子育てマップ」を掲載していますので、ぜひご覧ください。

URL <http://www.shibetsutown.jp/kosodate/index.html>

問合先 保健福祉センターひまわり(☎82-1515)

最低賃金

必ずチェック 最低賃金! 使用者も 労働者も

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働く全ての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む)に適用される北海道最低賃金(地域別)が次のとおり改定されました。

～北海道最低賃金～

最低賃金額 時間額 **691円**

効力発生年月日 平成22年10月15日

—厚生労働省・北海道労働局
労働基準監督署(支署)—

個人情報保護

情報公開・個人情報保護について疑問はありませんか?

総務省の情報公開・個人情報保護総合案内所では、行政機関、独立行政法人、特殊法人の情報公開、個人情報保護の制度の仕組みや開示請求手続き、請求窓口の情報提供など制度全般にわたる総合的な案内業務を行っています。

情報公開法や個人情報保護法について疑問・質問がありましたらお気軽にご相談ください。

開設日 月曜日～金曜日

※ただし国民の祝日、休日、年末年始を除く

開設時間 8時30分～17時15分

問合先

総務省釧路行政評価分室内
情報公開・個人情報保護総合案内所
電話・FAX:0154-32-0987
E-mail:annai01-4@soumu.go.jp

スポーツ

☆11月のスポーツ☆

1日(月)、8日(月)、29日(月)

スポーツ体験教室

[16時～ 総合体育館]

2日(火)、9日(火)

からだ美人講座

[10時～、19時～ 総合体育館]

3日(水)

第50回釧路地区町村剣道大会

[9時～ 総合体育館]

6日(土)～7日(日)

第30回道新カップ北海道小学生

バレーボール大会道東標津大会

[9時～ 総合体育館ほか]

13日(土)

管内中学選抜バレーボール大会

[9時～ 総合体育館]

14日(日)

町体育協会創立50周年記念式典・祝賀会

[15時30分～ 総合体育館]

15日(月)

体組成計からだチェックデー

[10時～、18時～ 総合体育館]

19日(金)、26日(金)

ファミリー卓球教室

[19時～ 総合体育館]

20日(土)～21日(日)

全道高校釧路支部卓球選抜大会

[9時～ 総合体育館]

23日(火)

しべつカップ小学生バレーボール大会

[9時～ 総合体育館]

〈以上、主な大会、教室〉

乳幼児・2歳児健康相談日程

11月26日(金) 会場:ひまわり

乳幼児	13カ月	9時～10時
	4・7・10カ月	13時30分～14時30分
2歳児		9時～10時

問合先 保健福祉センター
ひまわり(☎82-1515)

電子証明書

電子証明書の更新 手続きが必要です

公的個人認証サービスの電子証明書の有効期間は3年間です。

失効すると国税の電子申告(e-TAX)などの電子申請・届出サービスを受けることができなくなります。

有効期間満了日の3ヶ月前から手続きが可能ですので、更新を希望される方は役場住民生活課戸籍担当へお申し出ください。

持参していただくもの

- ▷更新する電子証明書が格納された住基カード
- ▷本人確認のために必要な資料
※運転免許証、パスポートなど
- ▷発行手数料(500円)

有効期間の確認方法

申請時にお渡ししています「電子証明書の写し」にてご確認ください。

問合せ先 住民生活課(戸籍担当:久保)

税

建物の取得及び取り壊しの 確認をお願いします!

現在、町では本年中に「新築または増築」された建物の評価(家屋評価)と「取り壊した建物」の現地確認を行っています。

すでに確認している建物所有者には、事前に電話で訪問することをお知らせしています。

建物(家屋)を所有されている方は、平成22年度固定資産税納税通知書の最後のページに記載されている「課税明細書」をご覧ください。不明な点がありましたら税務課までご連絡ください。

担当者が現地確認に伺います。
※固定資産税は、毎年1月1日現在、所有されている方に納めていただく税金です。年の途中で取得または取り壊しがあった場合、翌年度から納めていただく金額が変わります。

問合せ先 税務課(担当:中谷、蛸山)

統計調査

工業統計調査に ご協力をお願いします!

製造業を営む事業所を対象に、工業統計調査が12月31日現在で実施されます。

調査をお願いする事業所には、12月中旬から調査員証を携行した調査員が伺いますのでご協力をお願いします。

問合せ先 総務課(担当:小川、小笠原)

ふるさと応援寄付金をいただき ありがとうございました

- ・滝本 豊さん(大阪府貝塚市)
- ・畠山 南世さん(神奈川県横浜市)
- ・須田 誠一さん(北海道札幌市)
- ・渡部 文博さん(神奈川県横浜市)

(ご本人の了承を得て掲載しております)

その他、1名の方から寄付をいただいています。

(ご本人の希望により、氏名は掲載できません)

ふるさと応援寄付金の 受付状況(10月13日現在)

寄付申込人数

71人(受付開始以来)

本年度寄付申込額

144万**5**千円

寄付ありがとうございました

8月8日に行われた「水・キラリ」で、標津町料飲店組合(石橋昌幸組合長)がステーキ販売売上金の一部を口蹄疫侵入防止対策にと9月21日、町長室にて町・JAなど関係機関で組織する標津町家畜自衛防疫組合に寄付がありました。寄付金は、口蹄疫侵入防止対策として使わせていただきました。



戸籍の窓口から

(9月11日～10月10日届出分)

ご結婚おめでとう!

柴田 直哉さん・榎木 萌那さん(共栄旭町)

お誕生おめでとう!

長谷川直希くん(新川上町) 学・晶子

おくやみ申し上げます

菊地はなよさん(桜木町)	90歳
坂本 雅道さん(弥栄町)	63歳
南 宣子さん(薫別)	76歳
西田 富子さん(寿町)	88歳
石黒 榮三さん(桜木町)	87歳
日下 兵衛さん(曙町)	77歳
福田 シゲさん(寿町)	96歳
門間津た子さん(桜木町)	88歳
松本 光彌さん(望ヶ丘町)	80歳
渡部 勉さん(伊茶仁)	83歳

※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました

●体育文化振興基金として町に—

- ・湯浅 和江さん
- ・しべつとどわら太鼓保存会
- ・商工会青年部
- ・ふれあいスポーツデー実行委員会

●標津病院に—

- ・金田 功さん
- ・響 三知男さん
- ・日下 律子さん
- ・佐藤 幸悦さん
- ・織江 佳子さん
- ・桜井條太郎さん
- ・阿部 茂雄さん
- ・しべつ環境サービス
- ・古多糠老人クラブ

●社会福祉協議会に—

- ・西田 一義さん
- ・坂本 洋美さん
- ・福田 眞一さん
- ・黒澤 哲也さん
- ・成田 基さん
- ・渡部 初榮さん
- ・住吉町女性部
- ・ふれあいチャリティーフェスタ(中標津町)

●はまなす苑に—

- ・中條 幸子さん
- ・稗貫 勝弘さん
- ・奥 勝義さん
- ・福田 眞一さん
- ・桜井條太郎さん
- ・菅野 和子さん
- ・大屋 知行さん
- ・鈴木 好子さん(中標津町)
- ・富田 京子さん(別海町)
- ・古多糠老人クラブ
- ・理容こばやし
- ・しべつとどわら太鼓保存会

※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

行政相談会

行政相談会を開催します

町では、地域の女性の方を中心に、日常生活で抱えている要望や苦情、国・道・町の仕事や対応での改善点・疑問などの意見を直接伺う場として次のとおり「行政相談会」を開催します。

主な団体の女性部にはすでにご案内をしていますが、男女問わずどなたでも参加できますので、参加を希望される方は次の申込先までお気軽にご連絡ください。

日 時 11月10日(水)
13時30分～
場 所 町生涯学習センター
あすぱる 町民活動室
申込期限 11月4日(木)
申込・問合せ
総務課(担当：小川、小笠原)

公開講座

防風林散策とクリスマスリースづくり

根釧東部森林管理署では、「根釧地域の森林のめぐみについて学ぼう!」と題して、貴重な森林環境の豊かさと森林の恵みを学ぶことを目的に計4回、森林公開講座を開催します。

第3回目は中標津町の防風林で松ぼっくりや木の実を集めてクリスマスリースを作ります。

日 時 11月27日(土)
場 所 中標津合同森林事務所
参加費 1,000円
申込期限 11月19日(金)
申込方法 電話または郵便はがきに住所・氏名・電話番号を記入しお申し込みください。

申込・問合せ
根釧東部森林管理署
〒086-1652
標津町北2条西2丁目1-16
(☎82-2202)

消 防

セルフ式給油所で安全に給油を行うために

ガソリンは直接点火しなくても、離れた思わぬ所の火源(ライターだけではなく静電気、火花なども火源となることがあります)によって引火する可能性があります。

セルフ式給油所には色々な安全装置が設置されていて、給油所職員による安全確認も行われていますが、安全に給油を行うために、ドライバーの方々は次の事項に十分注意して給油を行ってください。

注意事項

- ▷ライター、煙草など火気厳禁
- ▷車の燃料の種類をしっかりと把握・確認
- ▷給油ノズルは給油口の奥まできちんと差し込む
- ▷エンジンを止めて給油する
- ▷給油が自動的に停止した後、必要以上に給油しない
- ▷給油中はその場を離れない
- ▷ガソリンを容器に詰め替えない

問 合 先

標津消防署 (☎82-2319)



卯年生まれの方を募集しています!!

「広報しべつ」では恒例の年男・年女の方々に新年号(1月号)の表紙を飾っていただこうと企画しています。

表紙への顔写真の掲載を希望される方は総務課広報統計担当までご連絡ください。

なお、希望する方が少ない場合は、写真撮影のお願いに伺うこともありますので、その際は温かいご協力をお願いします。

連 絡 先

総務課(担当：小川、小笠原)

講演会・研修

北方四島交流人材育成研修に参加してみませんか?

北方四島交流人材育成実行委員会では、北方四島についての理解を深めていただき、根室管内四町の地域で活躍できる人材を育てるため、次のとおり講演会及び専門研修を開催します。

第1部 北方四島交流講演会

日 時 11月16日(火) 14時～
場 所 中標津町総合文化会館
(しるべつ)コミュニティホール
参 加 料 無料
内 容

- ▷「北方領土の最新の情勢について」
- ▷「北方領土隣接地域の振興について」

第2部 北方四島交流ロシア語習得専門研修講座

開 講 日 平成23年1月24日(月)～29日(土)〈6日間〉

時 間 19時～21時
場 所 中標津町総合文化会館
(しるべつ)第2研修室
内 容

北方四島交流のロシア語に精通する人材を育てる専門研修

受 講 料 4,000円
定 員 20名
申込期限 11月10日(水)
申込方法

電話及びFAXでお申し込みください。

申込・問合せ

北方四島交流人材育成実行委員会事務局
電話 0153-73-3111
FAX 0153-73-5333

中標津警察署からのお知らせ

犯罪被害者週間が、「社会に広げよう 犯罪被害者支援の輪」をスローガンに、次のとおり行われます。期間中、被害者支援相談窓口を開設しますので、どうぞお気軽にご相談ください。

期 間 11月25日(木)～12月1日(水)

問 合 先 中標津警察署
(☎0153-72-0110)

「私の癒しの時間」



こまつ 小松 グラシエラ・アナさん
(古多様)
アルゼンチン牧場

産

まれも育ちもアルゼンチンの日系三世です。祖父母や父が産まれた日本に興味を持って、大学を卒業後、企業研修と留学のために来日しました。それから結婚、娘達の誕生のあつという間の18年間でし

た。7年前にサラリーマンだった主人が会社を辞め、酪農を目指したいという大きな夢の後に付いて、主人が酪農実習しながら私は専業主婦でした。

4年前に標津に来て、2年前に古多様で酪農新規就農をし、現在は主人と二人で牛の世話をしています。牛のことは全く知らなく不安でしたが、周りの方の優しさが心強かったです。今は仕事に慣れましたが、牛は体が大きいし、皆性格も違うし、日によって行いも違うので、油断は出来ず今でも牛との対面の緊張感が残っています。他の面では、娘達の世話、家事、様々な行事で、バタバタして落ち着けない毎日です。しかし、一日で一番くつろぐ時間があります。それは空を眺める時です。まだ暗い時に牛

舎へ向かうとプラネタリウムのような美しい星空が目の前に広がって、天の川、オリオン座、流れ星も見て、「今日も頑張るぞー」と気合いが入ります。太陽が上がってきてオレンジ、紫、ピンクと雲の中の広い空の色が変化し感動的です。それから、夕方になると山をバックにまた素晴らしい夕日が見えて一日の終わりを感ずります。今は落ち着きのない毎日ですが、時間の余裕が出来たら、山菜採り、釣り、温泉、子供たちと川や海遊び、スキー、水泳、スケート、読書と、もつと標津の自然を感じ、もつと標津の施設を利用して人生を楽しみたいと思います。

次の「まちの声」は大沼由紀さん(古多様)です。



★標津町民憲章★

(昭和46年11月3日制定)

- ◆健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◆自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◆たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◆心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◆子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

人のうごき

◇平成22年10月1日 現在(前月比)

・人口	5,782人 (-10)
・男	2,819人 (+1)
・女	2,963人 (-11)
・世帯数	2,352世帯 (-1)

◆人口前月比の内訳

増	転入	13人	減	転出	16人
	出生	1人		死亡	8人
	その他	0人		その他	0人
	計	14人		計	24人
自然増減(出生－死亡)					－7人

町内の交通事故

◇平成22年9月1日～9月30日

(本年の累計)

・人身事故	0件	(1)
・負傷者	0件	(1)
・死亡者	0件	(0)
・物損事故	15件	(110)

12月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

日時 12月7日(火)13時30分～

場所 あすばる

問合先 住民生活課



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

農山村の景観や環境・文化を守り地域の素晴らしい資源を最大限活用し、地域活性化や自立を目指すため、平成17年10月に全国7町村で設立した特定非営利法人(NPO法人)「日本で最も美しい村」連合に平成19年10月加盟しました。(平成22年10月現在全国39町村で構成)